

## 地球温暖化対策実施状況報告書

2019年 7月 29日

（報告先）  
横浜市長

住所 東京都中央区八重洲1-9-9

氏名 東京建物株式会社  
代表取締役 社長執行役員  
野村 均

（法人の場合は、名称及び代表者の氏名）

横浜市生活環境の保全等に関する条例（以下「条例」という。）第144条第2項の規定により、次のとおり報告します。

### 1 地球温暖化対策事業者等の概要

事業者の氏名又は名称 （代表者の氏名）	東京建物株式会社 代表取締役 社長執行役員 野村 均			
事業者の主たる 事業所の所在地	東京都中央区八重洲1-9-9			
主たる事業の業種	大分類	K 不動産業、物品賃貸業		
	中分類	69 不動産賃貸業・管理業		
該当する 事業者の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則（以下「規則」という。）第89条第1項第1号該当事業者		
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第2号該当事業者		
	<input type="checkbox"/>	規則第89条第1項第3号該当事業者		
	<input type="checkbox"/>	地球温暖化対策事業者以外の事業者（任意提出事業者）		
	原油換算エネルギー使用量	534 kl	自動車の台数	台

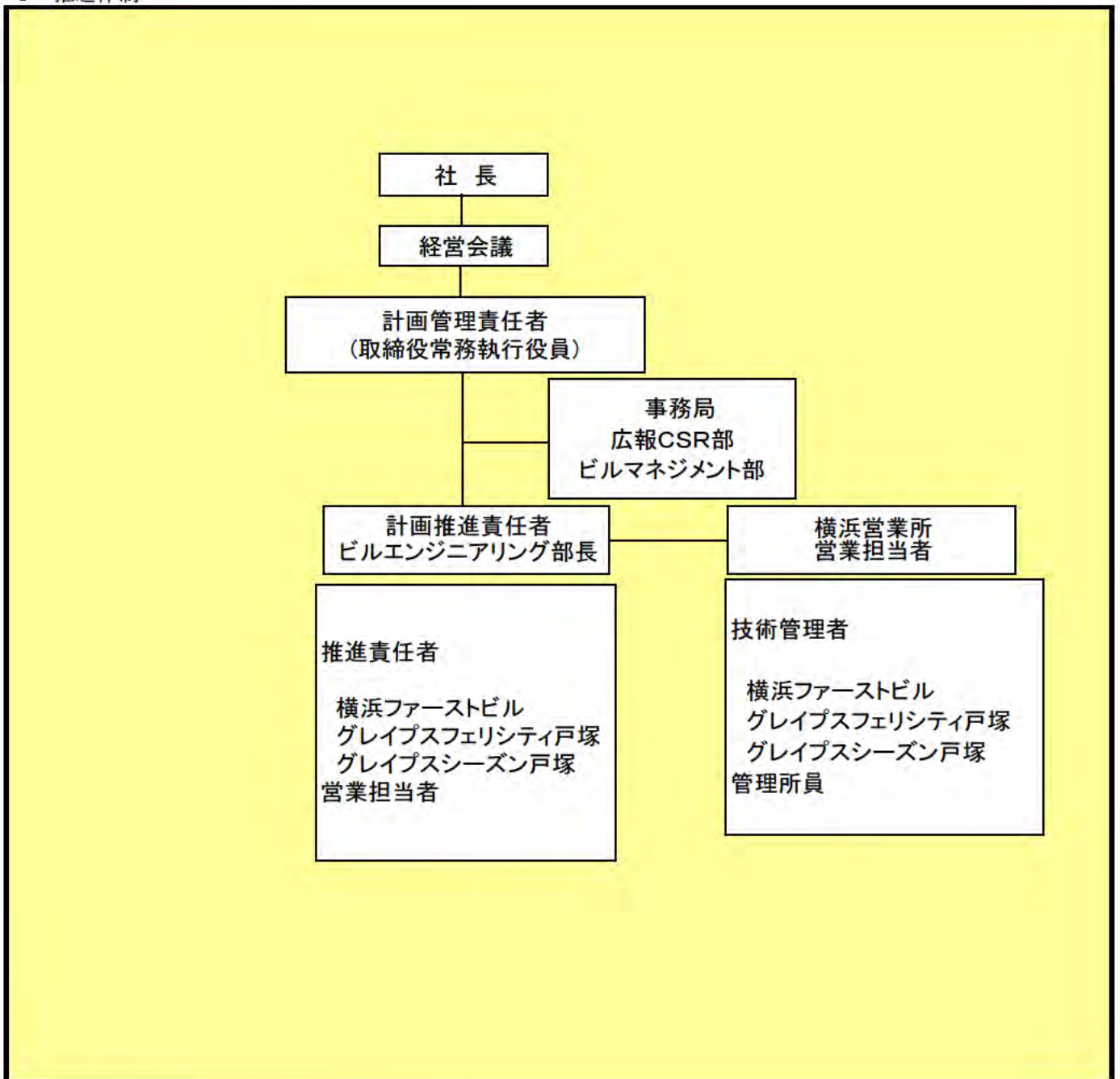
### 2 計画期間及び実施年度

計 画 期 間	2016	年度 ～	2018	年度	実 施 年 度	2018	年度
---------	------	------	------	----	---------	------	----

### 3 温室効果ガスの排出の抑制等を図るための基本方針

<p>〔基本方針〕 建物にてエネルギーを効率的に使用することにより、温室効果ガスの排出を抑制し、地球温暖化の進行を抑制する。</p>
--

4 推進体制



5 公表の方法等

ホームページ	アドレス	
窓口で閲覧	閲覧場所	東京建物株式会社
	所在地	東京都中央区八重洲1-9-9
	閲覧可能時間	9:00～17:30
冊子	冊子名	
	入手方法	
その他		

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

6の1 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第1号及び第2号該当事業者）

基準年度 (2015年度)	基準排出量	2,744	t-CO <sub>2</sub>			基準原単位	42.97	t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
	調整後	2,690	t-CO <sub>2</sub>			目標原単位	76.18	t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
目標年度 (2018年度)	目標排出量	979	t-CO <sub>2</sub>	削減率	64.3 %	削減率	▲ 77.3 %	
排出の抑制に係る 目標の設定の考え方	基準排出量は平成27年度実績であり、平成27年11月に売却したニューステージ横浜が含まれている。目標排出量にはニューステージ横浜の実績を'0'として計画しているため大きな削減率となっている。							
事業者全体としての 目標等								
第一年度 (2016年度)	排出量	1,068	t-CO <sub>2</sub>	削減率	61.1 %	排出原単位	80.49	t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
	調整後	1,068	t-CO <sub>2</sub>	削減率	60.3 %		削減率	▲ 87.3 %
目標等の達成状況 及び説明	横浜ファーストビルにおいてテナント入替えに伴い、使用量の増加があった。（目標979 t - CO <sub>2</sub> に対し1,068t - CO <sub>2</sub> となった）							
第二年度 (2017年度)	排出量	1,091	t-CO <sub>2</sub>	削減率	60.2 %	排出原単位	79.89	t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
	調整後	1,089	t-CO <sub>2</sub>	削減率	59.5 %		削減率	▲ 85.9 %
目標等の達成状況 及び説明	横浜ファーストビルにおいてテナント入替えに伴い、使用量の増加があった。（目標979 t - CO <sub>2</sub> に対し1,089 t - CO <sub>2</sub> となった）							
第三年度 (2018年度)	排出量	1,070	t-CO <sub>2</sub>	削減率	61.0 %	排出原単位	78.35	t-CO <sub>2</sub> /千m <sup>2</sup>
	調整後	1,067	t-CO <sub>2</sub>	削減率	60.3 %		削減率	▲ 82.3 %
目標等の達成状況 及び説明	横浜ファーストビルにおいて共用部、専用部照明LED化工事を実施した結果、使用量の削減が計れた。							
計画期間全体の排出 状況に関する説明	基準排出量2,744t-CO <sub>2</sub> から最終年度である2018年度は排出量1,070t-CO <sub>2</sub> と目標の979t-CO <sub>2</sub> には届かなかったが省エネ活動を実施し概ね良好な削減ができたと思われる。横浜ファーストビルにおいては照明のLED更新工事を共用部、専用部全て実施し電力使用量の削減を行った。							

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

6の2 温室効果ガスの排出の抑制に係る目標等の状況（第3号該当事業者）

基準年度 （年度）	基準排出量	t-CO <sub>2</sub>			基準原単位	t-CO <sub>2</sub> /
	調整後	t-CO <sub>2</sub>			目標原単位	t-CO <sub>2</sub> /
目標年度 （年度）	目標排出量	t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	削減率	%
排出の抑制に係る 目標の設定の考 え方						
事業者全体として の目標等						
第一年度 （年度）	排出量	t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位	t-CO <sub>2</sub> /
	調整後	t-CO <sub>2</sub>	削減率	%		削減率
目標等の達成状況 及び説明						
第二年度 （年度）	排出量	t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位	t-CO <sub>2</sub> /
	調整後	t-CO <sub>2</sub>	削減率	%		削減率
目標等の達成状況 及び説明						
第三年度 （年度）	排出量	t-CO <sub>2</sub>	削減率	%	排出原単位	t-CO <sub>2</sub> /
	調整後	t-CO <sub>2</sub>	削減率	%		削減率
目標等の達成状況 及び説明						
計画期間全体の排 出状況に関する説 明						

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

7 事業所等における温室効果ガスの排出状況

事業所等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	事業所等の 数(所)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )
3,000k l 以上								
1,500k l 以上 3,000k l 未満								
500k l 以上 1,500k l 未満	1	1,711	1	1,040	1	1,054	1	1,031
500k l 未満	3	1,033	2	28	2	37	2	39
合計	4	2,744	3	1,068	3	1,091	3	1,070

8 自動車における温室効果ガスの排出状況

自動車の区分	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	台数(台)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	台数(台)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	台数(台)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )	台数(台)	排出量の 合計(t-CO <sub>2</sub> )
普通貨物自動車								
小型貨物自動車								
大型バス								
マイクロバス								
乗用自動車								
合計								
低公害かつ低燃費な車の 導入割合(%)		%		%		%		%

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

9の1 重点対策の実施状況（第1号及び第2号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度						第二年度						第三年度						
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	設備の種類、実施済設備数/対象設備数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	
第1号及び第2号該当事業者	1	推進体制の整備	事業者全体(市内分)	実施済	3/3	—	年度			実施済	3/3	—	年度			実施済	3/3	—	年度		
	2	主要なエネルギー使用設備の更新等の検討	事業者全体(市内分)	実施中	1/3	—	2018年度		横浜ファースト 実施済み	実施中	1/3	—	2018年度		横浜ファースト 実施済み	実施中	1/3	—	2020年度		横浜ファースト 実施済み
	3	機器管理台帳の整備	事業者全体(市内分)	実施中	1/3	—	2018年度		横浜ファースト 実施済み	実施中	1/3	—	2018年度		横浜ファースト 実施済み	実施中	1/3	—	2020年度		横浜ファースト 実施済み
	4	照明設備の運用管理	事業者全体(市内分)	実施中	1/3	—	2018年度		横浜ファースト 実施済み	実施中	1/3	—	2018年度		横浜ファースト 実施済み	実施中	1/3	—	2020年度		横浜ファースト 実施済み
	5	エネルギー使用量の把握	個別票対象事業所	実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度		
	6	各種図面の整備	個別票対象事業所	非該当	/	—	年度	設備無し		非該当	/	—	年度	設備無し		非該当	/	—	年度	設備無し	
	7	外気導入量の適正管理	個別票対象事業所	実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度		
	8	フィルター等の清掃	個別票対象事業所	実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度		
	9	ポンプ、ファン及びブロワーの適正な流量管理	個別票対象事業所	実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度		
	10	変圧器の需要率管理、効率管理	個別票対象事業所	実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度		
	11	室内温度の適正管理	事業所	実施中	1/3	—	2018年度		横浜ファースト 実施済み	実施中	1/3	—	2018年度		横浜ファースト 実施済み	実施中	1/3	—	2020年度		横浜ファースト 実施済み
	12	地下駐車場の換気管理	事業所	実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度			実施済	1/1	—	年度		
	13	照明設備の高効率化	事業所	実施中	0/3	—	2018年度		高効率化検討中	実施中	0/3	—	2018年度		横浜ファーストビルにて照明LED化実施予定	実施中	1/3	—	2020年度		横浜ファースト 実施済み
	14	事務所機器の待機電力管理	事業所	実施済	3/3	—	年度			実施済	3/3	—	年度			実施済	3/3	—	年度		
	15	機器性能管理	設備	実施済	実施済	(設備の種類)冷温水発生機 1/1	年度			実施済	(設備の種類)冷温水発生機 1/1	年度			実施済	(設備の種類)冷温水発生機 1/1	年度				
	16	冷凍機の冷水出口温度管理	設備	実施済	実施済	(設備の種類)冷温水発生機 1/1	年度			実施済	(設備の種類)冷温水発生機 1/1	年度			実施済	(設備の種類)冷温水発生機 1/1	年度				
	17	燃焼設備の空気比管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		設備無し	
	18	排出ガス温度の管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		設備無し	
	19	蒸気配管のバルブ等の保温	設備	実施済	非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		設備無し	
	20	工業炉表面の断熱強化	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		設備無し	
	21	コンプレッサの吐出圧の適正化	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		設備無し	
	22	コンプレッサの吸気管理	設備	非該当	非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		非該当	(設備の種類) /	年度	設備無し		設備無し	

9の2 重点対策の実施状況（第3号該当事業者）

重点対策	実施状況の判断を行う単位	基準年度	第一年度						第二年度						第三年度					
			対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況	対策状況	実施済事業所数/対象事業所数	実施済車両台数/対象車両台数	完了予定年度(実施中、未実施の場合)	未実施・非該当の理由	実施状況
第3号該当事業者	23	推進体制の整備	事業者全体(市内分)	/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度				
	24	自動車の適正な使用管理	事業者全体(市内分)	—	/	年度			—	/	年度			—	/	年度				
	25	エネルギー使用量等に関するデータの管理	事業者全体(市内分)	—	/	年度			—	/	年度			—	/	年度				
	26	エコドライブ推進体制の整備	事業者全体(市内分)	/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度				
	27	自動車の適正な維持管理	事業者全体(市内分)	/	—	年度			/	—	年度			/	—	年度				

10 目標対策及び事業者の発意による対策の実施状況

- （注意事項） ・ 対策の効果が重複して計上されない様にご注意ください。  
 ・ 燃料・熱・電気等の使用量は、一年間での値に換算して記入してください。  
 ・ 記載欄が不足する場合は、横浜市へご連絡ください。

		削減量合計 事業者総排出量		事業者総排出量 (t-CO2)		CO2排出量合計① (t-CO2)		CO2排出量合計② (t-CO2)		削減量合計 (t-CO2)					
		3.96 %		1,070		743.4		701.0		42					
連番	具体的な対策	事業所名	対策の実施年度 (西暦)	実施前				実施後				削減量 □(t-CO2)	投資金額		
				実施前の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量			CO2排出量 (t-CO2)	実施後の運用状況/設備状況	燃料・熱・電気等の使用量				CO2排出量 (t-CO2)	
					種別	使用量	単位			種別	使用量				単位
1	照明LED更新を実施した。	横浜ファーストビル	2018	蛍光灯	昼間買電	1,452	千kWh	743.4	LED	昼間買電	1,369	千kWh	701.0	42.4	千円
															千円
															千円
															千円
															千円

細則第38号様式（第2条第49号）  
（総括票）

11 再生可能エネルギー利用設備等の導入状況

番号	設備機器の種類	導入年度	性能等	備考
1		年度		
2		年度		
3		年度		
4		年度		
5		年度		

12 クレジット等に関する取組状況

番号	種類	年度	オフセット対象範囲	特定温室効果ガス換算量	備考
1	電気の使用	2018年度	横浜市内事業所	3	新日鉄住金エンジニアリング(株)、 東京電力エナジーパートナー(株)
2		年度			
3		年度			
4		年度			
5		年度			

13 その他の地球温暖化を防止する対策の実施状況

基準年度までの対策	重点対策については、平成27年度までに概ね実施した。今後は実施中項目の実施と設備機器（照明設備）が耐用年数を迎える際に高効率化（LED）等によって、さらに省エネルギーを図りたい。
計画期間内に実施する対策	
第一年度実績	特に無し
第二年度実績	特に無し
第三年度実績	共用部、専用部の照明LED化工事の実施（横浜ファーストビル）。

14 実施状況等に対する自己評価

横浜ファーストビルにて地下2階から15階までの共用部、専用部照明LED化工事を実施し電力使用量の削減に寄与した。
--